

フレンドシップ通信

51期

66号

発行日：2019.8.27

発行者：総務 松本



暑っ——い 他に言う言葉がないのかと思う程 思わず。。。一日に何度も口走ってしまう(笑)
ニュースでは毎日のように 熱中症による死亡が報じられる いつ頃からだろうか？ 日本の夏がこんなにも暑くなってしまったのは！！

そういえば…夏といえば昔から、**怪談や怖い話が風物詩**となっていますが。。。なぜ夏にホラーなのでしょう？
怖いと感じて“ソッとなる”とか 背筋が寒くなる・・・とかの現象は本当なのかしら？？ ちょっと興味が湧いたので調べてみました
人は、怖いと感じたり 怖い話を聞いて緊張状態になると 交感神経が反応して身体の表面・肌の血管が収縮して大事な心臓に血液が集まるのだとか！ そのため、末端の血液が減少して肌体温が 低下するしくみで、外気との温度差を感じやすくなり 涼しくなるのだそうです
実際に、お化け屋敷に入る前と 出た時の体温に変化があるかを実験したところ・・・0.7度も下がっていた結果もでたそうです！！
上述したように、“怖い”と感じて寒くなる効果は本当のようですが それも一回くらいで・・・何度もそれを繰り返すと、逆に体が温まってしまう
そうなので ご注意下さいませ 何事もほどほどに。。。がよろしいようで(笑)

火曜日 定例の
ミーティング

今日の全体ミーティングは 日々、現場にて書いている現品票の書き方についての確認でした！！
毎日記入しているから…分っているつもりでも ？？？
材不の時は？ 仕損を出した場合の書き方は。。。理解出来てない人もいたようでした

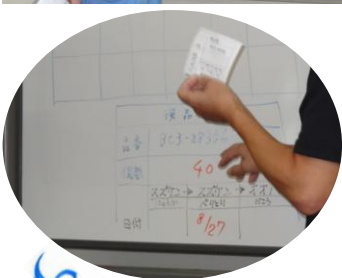


皆さん 分かりましたか？
分らない人は
手を挙げて



お昼休みを少し
だけ 早く切り上げて
食堂に集まりました

実際に書いてみます
理解出来ているかな？



研修生に理解できるように
何度も何度も繰り返して
丁寧に 教えます



せんばい二人は
ちょっと余裕の
表情の腕くみで
見守っています(笑)



真剣なまなざしで
ホワイトボードを見つめ
メモをとります



◎ 今日は、最近のニュースとかでも騒がれて 記憶に新しい”あおり運転”とは何か？について考えてみます
交通マナーに関するアンケート調査によると 「後ろの車にあおられた事はあるけれど。。。自分はあおり運転はしていない」
と思っているドライバーがほとんどだそうです (実際には自分で気付かなくて しているケースも多い)

あおり運転とは
★先行車に対して、接触するスレスレまで車間距離をつめる 意識的に追い回す
★ハイビームやバッシング、クラクションで威嚇する
★無理な幅寄せをして並走する
★ウィンカーを右に出し続ける・・・など 明確な定義はありませんが、これらが該当します

不幸にも、こんなドライバーに遭遇してしまったら 1. 安全な場所へ避難する 2. 車の窓とドアをロックし車から降りないようにする
3. 警察に通報する【110番】…現在地が分からなくても携帯電話のGPS機能が有効に
なっていれば警察が場所を特定できる可能性があります

「あおり運転」をしない・遭わないためには、心にゆとりを持ち 相手を思いやる運転が大事です！！ 前の車とは十分な車間距離をとって
無理な車線変更は絶対にしない などは勿論ですが…後続車が急いでいるように感じたら、路肩に寄って道を譲る事も必要です



こういったステッカーなどもネット等で販売されていて
効果があるようなので 利用するのも良いと思います！
便利で快適な車ですが、ちょっと間違えると走る凶器にも
なりうる事を、忘れずにいたいものです